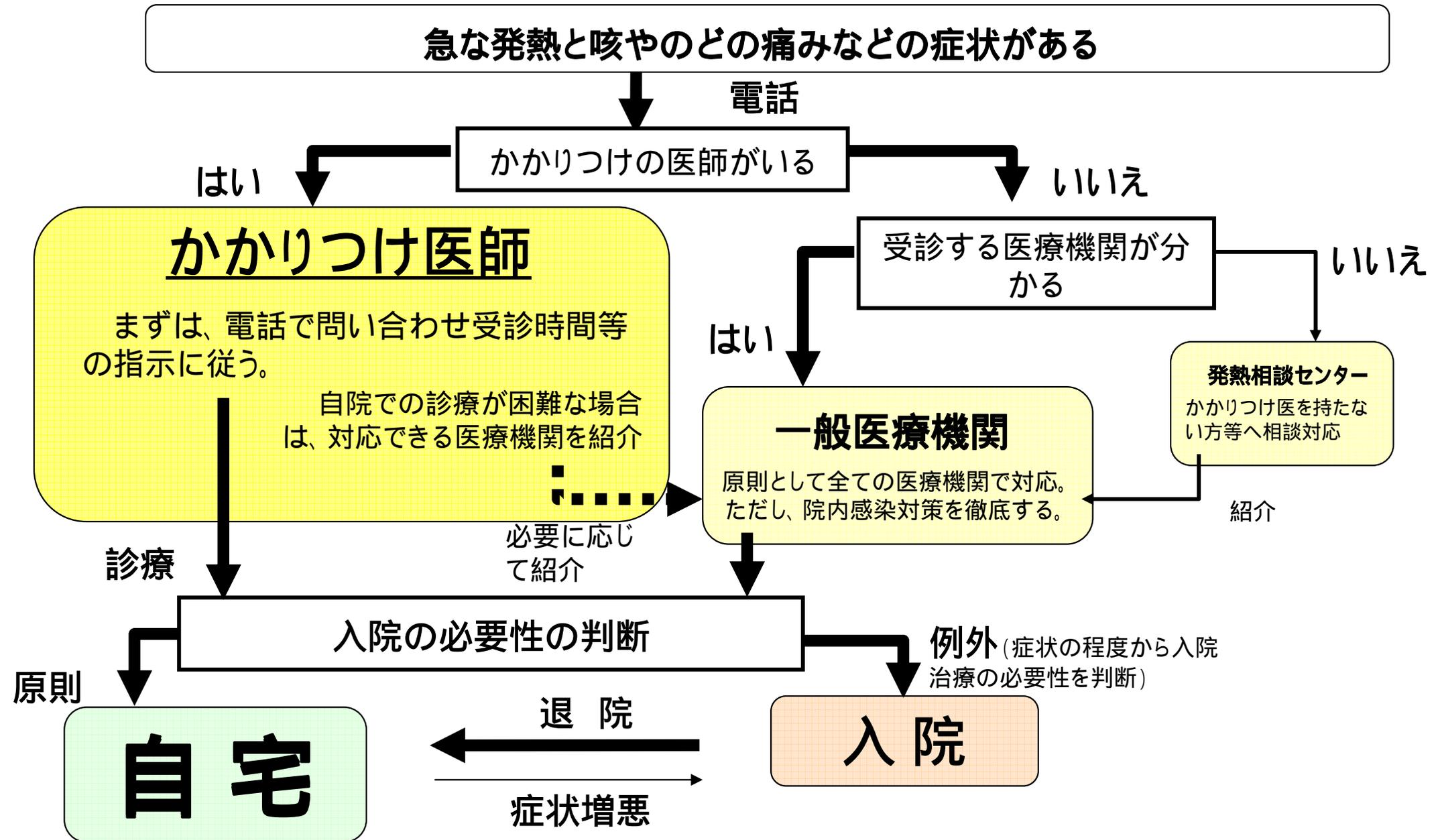


# 発熱患者の受診の流れ(基礎疾患有しない場合)

流れ図



# 発熱患者の受診の流れ【基礎疾患等を有する者場合(妊婦以外)】

## 流れ図

急な発熱と咳やのどの痛みなどの症状がある

電話

### かかりつけの医師

まずは、電話で問い合わせ、受診時間等の指示に従う。  
夜間の発熱等急を要する場合の対応も、あらかじめ患者と相談し決めておくことが望ましい。

自院での診療が困難な場合は、

必要に応じて紹介

### 一般医療機関

原則として全ての医療機関で対応。  
ただし、院内感染対策を徹底する。

**診療**(速やかに抗インフルエンザ薬を投与。重症化するおそれがある場合にはPCR検査を実施)

原則

自宅

入院の必要性の判断

必要(症状程度・基礎疾患の状態から入院治療の検討する)

入院

軽快退院

症状増悪

### 基礎疾患等

新型インフルエンザに罹患すると重症化するリスクが高いと考えている者(ハイリスク者)

妊婦、幼児、高齢者、慢性呼吸器疾患・慢性心疾患・代謝性疾患(糖尿病等)・腎機能障害・免疫機能不全(ステロイド全身投与等)等を有しており、治療経過や管理の状況等を勘案して医師より重症化のリスクが高いと判断される者。